



- 1 エアコン洗淨 ただいま予約受け付け中
- 2 羅針盤 「将来志向」を实践する
- 4 点検・害虫駆除をお忘れなく！
- 5 新連載 躍進流 自分磨き ①
- 8 サンプルームを考える

エアコン洗淨 ただいま予約受け付け中



これから本格的な夏を迎えますが、躍進にはエアコン洗淨のご依頼を多数いただいております、ただいま多くのご予約を受け付け中です。

作業手順は、**左上の写真から右下の写真に流れ**、電源を抜き周囲を養生し、フィルター、前面パネル、吹き出し口を外し、内部を専用洗剤で洗い、十分に乾燥させるものです。

ホコリだけでなく人体に悪影響を及ぼすカビを除去し、エアコンの冷房効果をアップさせます。ご家族の健康とエアコンの長持ちを実現させるためにぜひ躍進のエアコン洗淨をご利用ください。ご連絡をお待ちしております！

「将来志向」を実践する

笠井輝夫

(株)躍進代表取締役会長



羅針盤

主体性無くして将来無し

よく「未来志向であるべし」という旨の言葉を耳にします。過去に囚われることなく、これから訪れる未来のために生きていこうという前向きな言葉です。

しかし誤解を招きやすい言葉なので、私はあえて「将来志向」と呼ぶべきだと思っております。なぜなら未来は時間の経過とともに自動的にやってくるものですが、将来は自分自身の手で作上げるものだからです。志があるから努力が続く。未来があるから今が決まる。これが将来志向の本質です。

その将来が指し示すものは、職業や人生など明確な目的・目標によって形作られています。それを自分が思い描いている姿に実現させたいければ、主体性を持って努力し作り上げるしかないのです。まさに「主体性無くして将来無し」と言っても過言ではないでしょう。

まずは正しい自分探しから

自分の将来について様々に夢を語るのは結構ですが、果たしてその夢は本当に実現できるものなのでしょうか。もちろん挑戦する前に「無理だから諦めろ」という意味に受け取らないでください。

まずは自分を客観的に見つめ、自分の適性を正確に掴むことです。つまり正しい自分探しからスタートしましょう。しかしここでよく陥りがちな落とし穴は、「あいつにできて自分にできないはずがない」という妄信です。

パーソナリティが違えば、性格や知性、身体能力などが違って当然なのに、自分探しに失敗した人は必ず「あいつにできて自分にできないはずがない」と言います。特に、狭き門の代表とされる芸能界やプロスポーツ選手、アーティストなどの分野は、しっかりと自分の適性を見つめなければ、将来への努力が徒労に終わる可能性が大きいからです。

専門知識の習得

しかし学校での勉強や読書、アルバイト、第三者からのアドバイスなどで、徐々に自分の適性というものが見えてくるものです。その適性が自分の思い描いている将来像と合致しているという手応えを感じた時に、その瞬間から迷うことなく努力を始めてください。

最初は専門知識の習得です。そのためには専門的な教育機関に進学するための受験勉強や、いち早く社会に出て体で学びながら、同時に専門書で実践での学びの裏付けを確認する作業を徹底的に行うのです。

粘り強い精神力の養成

専門的知識は一流でも、メンタルが弱ければ思い描いている将来像を実現することは難しいでしょう。なぜなら実際の仕事や人生は、頭の中で思った段取り通り進むことは少なく、予想外のトラブルに見舞われ、それをリカバリーして成し遂げているものが圧倒的に多いからです。

1 回や 2 回のトラブルだと耐えられても、10 回、20 回と続くと、心が折れてしまう人が出てくるものです。しかし思い描いている将来像を実現するために、それを乗り越えなければなりません。

そのためには、発明王エジソンの言葉「失敗はうまくいかなかった方法を見つけただけ」を思い出し、「このトラブル解決法を自分の経験値アップに反映させよう」と“心の貯金”をすることで粘り強い精神力が養成され、将来志向が確立するのです。

助言者・相談者への感謝と恩返し

冒頭に「主体性無くして将来無し」と示しましたが、同時に協調性、つまりコミュニケーション能力の向上にも努めましょう。言うまでもなく、理想の将来像は自分 1 人の力だけで完成させることなどできないからです。

学びは座学だけでなく実践からも多くのものを得られますが、大きな比率を占めるのは、優秀な経験者からのアドバイスです。特に自分に伴走してくれる助言者・相談者は最高の恩人です。そんな恩人から多くの学びを得るには、感謝の気持ちを忘れてはいけません。そして学ばせていただいたことを実現することが最大の恩返しになります。

将来志向とは、まさに知力、精神力、コミュニケーション能力が三位一体となって意味をなすもので、未来志向の進化版と捉えても良いと思います。ぜひ身に付けてください！

点検・害虫駆除をお忘れなく！

左上の写真は、住まいの点検業務の基本となる床下部分です。点検業務は、「住まう人の豊かな暮らしづくり」をテーマに、実に幅広い範囲を手掛けております。

また蟻害でも、家の表面にシロアリが姿を現わしたらもう遅いのです。内部は侵蝕されていますので（**右上の写真**）、それ以前に蟻害の兆候を見つけ、適切な手を打つために点検業務には大きな意味があるのです。

具体的には、お引き渡しから 2 年目で建具の調整、クロス・外壁コーキング、排水管の臭い、床下チェック、5 年目で雨どいのチェック、外壁のチェック、コーキングの切れ、外壁のヒビ、床下チェックなどを実施します。

また、通常の点検業務に加え、お客様から排水管洗浄、害虫駆除などを直接ご依頼いただくことや、同時に様々なご提案を可能な限りさせていただきます。さらに塗装と防水の 10 年点検も発生するため、点検業務の守備範囲は広がる一方です。

住まいの点検業務は、前述のように床下点検をはじめとする木材保存工事（防蟻工事）が基本となります。その次に、通常の点検業務に加えて排水管洗浄などを実施し、さらに新築の防蟻工事に至るまでを手掛けます。

これは、「地域のホームドクター」としての使命とも関係することです。私たちが定期健診を受けているように、家も定期健診を受けることで修繕すべき箇所の「早期発見・早期治療」が実現するのです。

弊社は、「家のことで何かあれば、まず躍進に相談してみよう」と、文字通り「地域のホームドクター」というかかりつけのお医者様のようになるために勤しんでおります。現在活躍している担当社員は、専門知識・技能やコミュニケーション能力、礼儀正しさにおいても合格点をもらえる者ばかりに成長いたしました。お住まいで気になる点を発見したら、まず躍進までご連絡ください！

新連載 躍進流 自分磨き ①



笠井輝夫
(株)躍進代表取締役会長

今号より新連載として「躍進流 自分磨き」をスタートいたします。

この連載では、ビジネスマンとして成長するための自分磨きについてお伝えしてまいります。

しかし、自分磨きは仕事だけに役立つものではありません。人間としての成長や家庭生活、地域社会との関わりなど、人生そのものを豊かにする力にもなります。

自分磨きには実に多くの要素があります。そこで本連載では、

- ① 根本的な考え方
- ② メンタル強化
- ③ 他人の目を気にしない生き方
- ④ やってはいけない NG 行為
- ⑤ スポーツがもたらす効果

の 5 つのテーマに分けてお伝えしていきます。第 1 回目となる今回は「自分磨きにおける根本的な考え方」について考えてみましょう。

自分を変えられるのは自分だけ

最初に理解していただきたいことがあります。それは、「自分を変えられるのは自分しかない」ということです。

人生のどこかで、「誰かが自分を変えてくれる」「環境が変われば何とかなる」と期待したくなることがあります。しかし、それだけでは何も変わりません。神様や特別な人が現れて人生を変えてくれるのは、おとぎ話の世界だけです。

人生を変える第一歩は、「自分が変わる」と決意することです。その決意が固まったら、自分の課題を書き出してみましょう。

仕事でも人間関係でも健康でも構いません。そして、それぞれに優先順位をつけてください。紙に書き出すだけでも、自分自身を客観的に見つめることができ、心の整理が進みます。自分磨きは、自分を知ることから始まるのです。

読書は自分磨きの一丁目一番地

課題は見えても、「何から始めればよいのか分からない」という人もいるでしょう。そんな時は、まず知識を増やすことから始めてください。どんな仕事であっても、専門知識や技能がなければ真のプロフェッショナルにはなれません。

知識とは、自分の可能性を広げる力です。知らない人にはできないことが、知っている人にはできるようになるのです。そして、その知識を与えてくれる最も身近な先生が読書です。

私は「読書は自分磨きの一丁目一番地」だと考えています。

本号 3 ページの「羅針盤」でも触れていますが、読書によって人生の先人たちの経験や知恵を学ぶことができます。それは、自分一人では到底経験できないほど大きな財産になります。

しかし、読書だけでは十分ではありません。

行動してこそ本当の学びになる

現代はコンプライアンスが重視される時代です。そのため、事前に知識を身につけておくことは大切です。しかし、それ以上に大切なのは、「やりながら学ぶ」ことです。

実際に行動し、失敗し、悩み、工夫する。その経験があつて初めて、本から得た知識が本当の意味を持ちます。

人間の脳は、手足を動かしながら考えることで活性化します。行動した後に本を読むと、「なるほど。こういう意味だったのか」と理解が深まります。私は、学びの比率は「知識 4：実践 6」くらいが理想だと思っています。

読書で学び、実践で確かめる。そして再び学ぶ。この繰り返しこそが成長への近道です。

仕事や人間関係の構造を分析

人間は感情の生き物です。どうしても他人の評価や周囲の目を気にしてしまいます。しかし、それに振り回されていては、自分らしい成長はできません。何か行動を起こす時には、まず仕事や人間関係の構造を冷静に分析してみましょう。

そして、

「このやり方は再現できるのか」

「自分や会社の強みとして積み上げられるのか」

を考えることです。

時には意識的に一人になる時間も必要です。雑音を消し、自分自身と向き合い、物事を客観的に見つめるためです。そうすることで、周囲の意見に流されることなく、自分なりの判断軸が育っていきます。

思考と試行を継続することが自分磨きの本質

もちろん、自分の考えや行動がすぐに認められるとは限りません。しかし、そこで諦めてはいけません。PDCA サイクルを回し続けながら、「思考する」、「試してみる」、「振り返る」、「改善する」を繰り返すのです。

私はこれを「思考と試行」と呼んでいます。思考と試行を続けている人には、やがて自分の居場所が生まれます。そこには信頼が集まり、仲間が集まり、新たな挑戦の機会が生まれます。

おわりに

人間は精神的にも肉体的にも決して強い生き物ではありません。しかし、人間には「考える力」があります。その力を正しい方向に使い、思考と試行を積み重ねていけば、成長という果実が必ず実ります。

自分磨きとは、特別な才能を身につけることではありません。昨日の自分より一歩前へ進もうとする努力を続けることです。

どうか皆さんも、「思考と試行」を合言葉に、自分らしい成長への挑戦を続けてください。そしてそれこそが、「躍進流 自分磨き」の第一歩なのです。

サンルームを考える 住宅コラム

既報 267 号において、「ランドリールームを考える」として、いわゆる洗濯室の有効性をご案内いたしました。

ランドリールームは一般の家庭に見られるような、洗濯機が置いてある風呂場の脱衣所や洗面所とは違い、洗って干して取り込むだけでなく洗濯物のアイロンがけや畳み込みまでの作業が一貫してできてしまうスペースです。

ランドリールームがあれば天候を気にしないで洗濯ができ、何よりも生活スペースに部屋干しせずに済みます。また花粉や黄砂、PM2.5 付着の防止にもなります。

しかしそれでも、ランドリールーム確保が難しい狭小の分譲マンションや一戸建てが多い現状にあります。

そこで有効活用してほしいのがサンルームの設置です。サンルームは主に 1 階の縁側部分に設置されることが多く、掃き出し窓に対して後付け設置することも可能です。全面ガラス張りで、ブラインドによって遮光も自由自在です。

当然ながら洗濯物を干すスペースになりますし、冬場は太陽光を部屋の中に取り入れて室温をより暖かくすることもできます。

猫や室内犬を飼っていらっしゃるお施主様にとっても好都合です。洗濯物を干しているちょっとした隙に、窓を開け放しておいたため飼い猫が逃げってしまう話をよく耳にしますが、サンルームなら安心です。

最近では様々なタイプのサンルームが開発されておりますので、軽量ながらも強靱な製品が多くなり、2 階以上の上層階のベランダやバルコニーにも設置できるものがあります。

現在では部屋干し臭以上に、前述の花粉や黄砂、PM2.5 付着対策に腐心しているお施主様が増えました。そうしたお施主様の声に、比較的安価な予算でお応えできるのがサンルームです。工務店様、ビルダー様にとって、新築だけでなくリフォーム物件でも大いに有効なご提案になります。ぜひサンルームのご活用をご検討ください！

株式会社 躍進 本社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1 ☎048-688-3388 ☎048-680-7615 東京 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFビル2F 営業所 ☎03-6804-2541 ☎03-6804-2542 URL=http://www.yakushin.jp E-mail=yakushin-no1@nifty.com	関連会社 不動産事業 株式会社 ヤクシンジャパン 関連会社 株式会社 First Arrows ファーストアローズ	事業内容 防水工事：FRP、ウレタン、塩ビシート、 ゴムシート、アスファルトシーリング、注入、 ビンニング、シングル葺き 木材保存工事：床下点検、シロアリ駆除 及び予防、調湿剤、床下換気 等 塗装工事：各種塗装 外部点検：屋根、陸屋根、バルコニー、 外壁 等診断
--	--	---